



# LIXIL 玄関ドア 後付リースフック 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

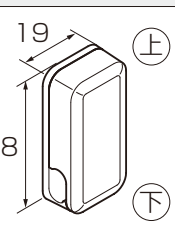
●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

## ▲注意

- リースフックの制限荷重は500gまでです。制限荷重を超えると、両面テープが剥がれ落下するおそれがあります。
- 両面テープ本来の性能が発揮せず、荷重が500g未満でも両面テープが剥がれ落下するおそれがありますので、下記事項をお守りください。
  - ・ 鋳物など表面がザラザラの面や凹凸のある面には取付けない
  - ・ 本製品を一度張り付けたら張り直さない
  - ・ 気温15℃未満での取付けは行わない
  - ・ 強風時はリースフックに物を掛けない
- ガラス製品や壊れやすい物は掛けないでください。落下して破損した場合、ケガをするおそれがあります。

## ■梱包明細表

名称	入数
 リースフック	1
取付け説明書	1

## ■取付け方法

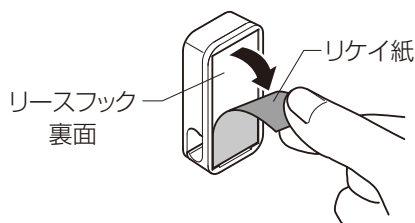
※浮造り調、キエテクノ仕様にはご使用いただけません。

①取付け面(ドア本体側)の油分・水分・ホコリ・汚れをきれいに拭き取ってください。

(汚れがひどい場合は右下を参照してください。)

②リースフック裏面のリケイ紙を剥がしてください。

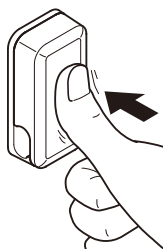
※両面テープ接着面に触れないように注意してください。



③取付け箇所にあまっすぐになるように張り付け、強く押し付けてください。

(押し付け力目安:約5kg以上)

④取付け後は両面テープの性能が発揮されるまで約24時間、物を掛けないでください。



## ■ご使用方法

①蓋の左右をつまんで上にスライドして開きます。

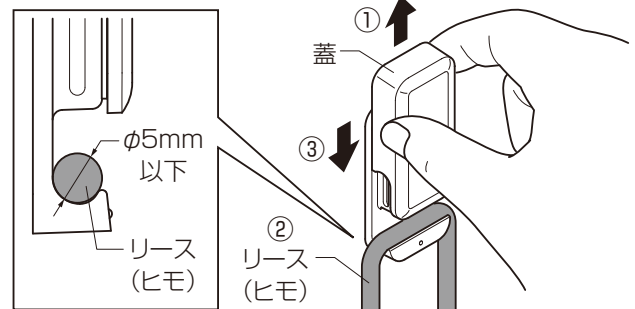
②リース(ヒモ)を掛けます。

※ヒモは直径5mm以下まで使用可能です。

③蓋を一番下までしっかり閉めます。

※蓋の開閉時に無理な力を加えないでください。

両面テープが剥がれる可能性があります。



## ■汚れがひどい場合

1. まず水でぬらしたぞうきんで全体を拭き、表面についたホコリ、砂などを取り除きます。

2. とくに汚れがひどい場合は、中性洗剤をうすめた液で汚れを落とし、そのあと洗剤が残らないようによく拭きとってください。



3. 最後に全体をから拭きします。

4. 十分に乾燥させてください。